

平成 26 年 4 月 10 日

研究論文の疑義等に関するこれまでの経緯

(平成 26 年)

- 1/28(水) 「体細胞の分化状態の記憶を消去し初期化する原理を発見」の報道発表
- 2/13(木) 監査・コンプライアンス室への相談を通報に準じた取扱と決定し、予備調査を開始
- 2/13(木)～2/17(月) 予備調査の実施
- 2/18(火)～3/31(月) 調査委員会を設置し、本調査を実施
- 3/5(水) STAP 細胞作製に関する実験手技解説 (Technical tips) の発表
- 3/13(木) 調査委員会から理研への中間報告
- 3/14(金) 中間報告に係る記者会見
- 3/31(月) 調査委員会から理研への報告
- 4/1(火) 調査報告に係る記者会見 (「研究不正再発防止について」等も公表)
- 4/1(火) STAP 現象の検証計画を開始
- 4/4(金) 研究不正再発防止改革推進本部及び研究不正再発防止のための改革委員会を設置
- 4/7(月) STAP 現象の検証計画に係る記者会見
- 4/8(火) 不服申し立て受理
- 4/9(水) 研究不正再発防止のための改革委員会の委員決定
- 4/10(木) 研究不正再発防止のための改革委員会第 1 回会合